

第10回

TOKYO NODAI COMING DAY



ご挨拶

卒業生の皆様には、ご健勝にて日本・世界の各地・各界でご活躍のこととお慶び申し上げます。

東京農業大学は、明治の英傑榎本武揚先生により、徳川育英会育英農科として1891年に創立され、本年で119年を迎えました。

本学の学風は、創立以来の長い歴史の上に培われたものですが、その基礎を築かれたのは、籾の塩水選法を考案した我が国近代農学の先駆者横井時敬先生です。先生の教育研究への基本姿勢は、「稲のことは稲に聞け」でイネとの対話であり、まさに「実学主義」でした。知識と経験によって裏打ちされた知的好奇心を持って現場にある問題を抽出し、解決する姿勢、これが「実学」であり、「人物を畑に還す」という建学の精神と共に本学の教育理念となっております。この教育研究への基本姿勢のもと、さらなる農の価値の向上をはかり、新たな農業及び関連産業を拓き、世界の農学分野における学術拠点のフロントランナーとして邁進いたします。

さて、東京農大の記念日として「TOKYO NODAI COMING DAY（東京農大カミングデー）」をスタートさせ、今回が第10回目となります。カミングデーとは「卒業生が大学を訪れる日、大学が卒業生を迎える日」の意味です。卒業後10・20・30・40・50・60年目の方々には特に招待状をお送りしました。卒業生と大学スタッフによる学術的連携、さらに卒業生同士の意見交換や新たなネットワークづくりの機会になればと願っています。

招待状は卒業後10年毎の皆様へ送付しておりますが、それ以外の卒業生、あるいはご家族やご友人など、お誘いいただきたくお願い致します。多くの卒業生の皆様の東京農大カミングデーへの参加を心からお待ちしております。

2010年9月1日

東京農業大学長
東京農業大学短期大学部学長

大澤 貫寿



世田谷キャンパス カミングデー

式典・祝賀会

日時 10月30日(土) 11:00~14:00
受付 10:30~
場所 世田谷キャンパス百周年記念講堂
式次第 開会の辞
 式 辞/学長
 挨拶/理事長
 挨拶/校友会長
 特別表彰/親子3代表彰
 挨拶/招待者代表
 文化・学術講演/豊原 秀和 国際食料情報学部教授
 農友会陸上部部長
 演題「箱根路への挑戦」
 アトラクション/農友会マンドリン部
 閉会の辞
祝賀会 時間:式典終了後
 場所:レストランすすしろ、カフェテリアグリーン

キャンパスツアー

式典・祝賀会に先立ち、現役学生が母校東京農業大学の「いま」をご案内いたします。

集合時間 9:00~10:00 ※キャンパスツアー参加の方にはツアー終了後、式典会場までご案内いたします。
集合場所 百周年記念講堂前広場(雨天時は講堂内)

「式典・祝賀会出席の方」、「キャンパスツアー参加の方」は、同封のがきを、10月15日(金)までにご投函ください。

なお、当日は必ずこの招待状をお送りした「封筒」をご持参ください。

◆世田谷キャンパス収穫祭は、10月29日(金)・30日(土)・31日(日)です。
 ◆厚木キャンパス収穫祭は、10月30日(土)・31日(日)です。
 ※カミングデー当日は、収穫祭の期間中でもありますので、学生による文化学術展、模擬店などもお楽しみください。
 ※厚木キャンパス(農学部)のカミングデーも世田谷キャンパスで実施します。

オホーツクキャンパス カミングデー

卒業生の集い

日時 10月10日(日) 18:00~19:30
受付 17:30~
場所 ホテル しんばし
 (網走市新町1丁目2-12 Tel.0152-43-4307)
式次第 開会の辞
 挨拶/学長
 挨拶/学部長
 学術講演/黒瀧 秀久 オホーツク実学センター長
 演題「地域資源を利用した商品開発と事業化を目指す人材の育成 ~オホーツクものづくり・ビジネス地域創成塾の開塾~」
 乾 杯
 OB・OG紹介
 アトラクション/全學應援團リーダー部
 閉会挨拶/大学院研究科委員長
 閉会の辞

キャンパスツアー

日時 10月11日(祝) 11:00~12:00
集合時間 10:30~10:50
集合場所 学部本部1階入口前

「卒業生の集い出席の方」、「キャンパスツアー参加の方」は、同封のがきを、9月30日(木)までにご投函ください。

なお、当日は必ずこの招待状をお送りした「封筒」をご持参ください。

◆オホーツクキャンパス収穫祭は、10月9日(土)・10日(日)・11日(祝)です。
 ※カミングデー、キャンパスツアー当日は、収穫祭の期間中でもありますので、学生による文化学術展、模擬店などもお楽しみください。